

あなたは、ある問題集を解いていて、全ての問題を完璧に解けるようにしようと思っています。  
既に解けるようになった問題を何度も解くのは時間の無駄であると考えたため、はじめの 2 周は全ての問題を解きますが 3 周目では 1, 2 周目  
両方で正解した問題は解かないことにしました。  
1 周目および 2 周目のそれぞれの問題の正誤状況が与えられるので、3 周目で解かなければならない問題の番号を、番号の小さい順に出力する  
プログラムを作成してください。

入力例 1 では、以下のようになります。

|      | 1 周目 | 2 周目 |                         |
|------|------|------|-------------------------|
| 1 問題 | o    | x    |                         |
| 2 問題 | x    | o    | → 3 周目は 1, 2, 3 問題を解きます |
| 3 問題 | x    | x    |                         |
| 4 問題 | o    | o    |                         |

2 回連続正解したので、4 問題は 3 周目以降  
解く必要はありません

■ 入力される値

入力は以下のフォーマットで与えられます。

```
N
A_1 B_1
A_2 B_2
...
A_N B_N
```

- ・ 1 行目には、問題数を表す整数  $N$  が与えられます。
- ・ 続く  $N$  行のうちの  $i$  行目 ( $1 \leq i \leq N$ ) には、 $i$  問題の問題の 1 周目の正誤を表す英字小文字  $A_i$  および 2 周目の正誤を表す英字小文字  $B_i$  がこの順で半角スペース区切りで与えられます。 $A_i$  および  $B_i$  は、"y" であれば正解を、"n" であれば不正解を表します。
- ・ 入力は合計で  $N + 1$  行となり、入力値最終行の末尾に改行が 1 つ入ります。

それぞれの値は文字列で標準入力から渡されます。[標準入力からの値取得方法はこちらをご確認ください](#)

■ 期待する出力

3 周目に解かなければならない問題の番号を表す整数を小さい順に全て以下の形式で出力してください。

```
M
C_1
C_2
...
C_M
```

- ・ 期待する出力は  $M + 1$  行からなります。
- ・ 1 行目には、解かなければならない問題の数を表す整数  $M$  を出力してください。
- ・ 続く  $M$  行の  $i$  行目 ( $1 \leq i \leq M$ ) にはそれぞれ、解かなければならない問題番号のうち  $i$  番目に小さい番号を表す整数  $C_i$  を出力してください。
- ・ 出力最終行の末尾に改行を入れ、余計な文字、空行を含んではいけません。

■ 条件

すべてのテストケースにおいて、以下の条件をみたします。

- ・  $1 \leq N \leq 1,000$
- ・  $A_i, B_i$  ( $1 \leq i \leq N$ ) は "y" もしくは "n"

入力例1

4  
y n  
n y  
n n  
y y

出力例1

3  
1  
2  
3

入力例2

1  
y y

出力例2

0